

中村 好孝さん（平成3年卒）

株式会社 中村商会 代表取締役専務

◇お仕事の内容を教えてください

当社は、本社が北上市内にあり、岩手県内では盛岡支店・一関支店、秋田県内では秋田支店・横手支店があり、外食産業のパートナーパワーとしての業務用食材の卸問屋です。

現在では、外食だけではなく、病院患者食・老健施設への食材、自衛隊・学校給食など公共施設への食材も提供しています。



◇仕事を通じ、どんなことに喜びを感じますか

弊社の食材を岩手県内・秋田県内で多くの皆さんが食されています。食に携わる者として、その成長に少しでも関わり、食育の観点からも責任を感じながら、同時に喜びも感じています。

◇将来の夢を教えてください

地元企業として、食材の供給に責務があります。弊社の「社是・社訓」にあります。「経営は継承なり」、これは経営とは継続して栄える。という意味です。

それには現状の結果に満足せず、常に時代を先読みし、新しいシステムの構築や、新商品の紹介などに対応していかなければなりません。この地域に必要とされる存在になり、地域の皆さんに愛される企業を目指す事です。

◇どんな高校生活を過ごされましたか

高校二年まで部活をしていましたが、途中で辞め、将来の夢も持てぬまま、高校生活を過ごしていました。三年生になり、担任の先生や親と相談や悩みを交わし、自分自身がやってみたい職業に気づきました。そこからは何を学び、どのように進んでいくかを理解し、兵庫県の短大に進みました。

◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

あの時、もっと勉強しておけば良かった。部活も限界突破するほど、懸命にやっておけば良かった。誰しもが後悔や過去に執着するかもしれませんが、その思いは成長に必要なバネになる日が必ずきます。今を生きている自分の今は、一瞬で過去になります。

後悔の無いように、今を生きる事とは、決して諦めず、不退転の強い意志を持つことだと思います。人生は一度きりです。今を懸命に生きてください。

☆取材後記

代表取締役専務との役職に加え、営業本部長という重要職も兼務されている中村さん。

取材を申込んだ際も、秋田で会議中という多忙な状況で、高校時代に「将来の夢も持てぬまま」に過ごしていた方とは思えませんでした。部活動を頓挫しても強い意志を持ち新たなスタートを切ることが大切だ、という言葉が心に沁みました。（取材担当：Y）